

■編集・発行 **NPO法人 大谷石研究会**

〒321-0345 栃木県宇都宮市大谷町350番地
 (有限会社 高橋佑知商店内)
 TEL028-652-0005 FAX028-652-5374
<http://www.ooyaishi.org/>
mail:info@ooyaishi.org

編集責任者 小野口 順久

大谷町おこし憲章

- 一、大谷石百選を選定し、大谷石の素晴らしさを広めます。
- 二、大谷石を使用した美術、工芸、建築資材などの開発支援を行います。
- 三、大谷町の美化運動と大谷石産業の復活を支援します。
- 四、日光杉並木と大谷石遺跡、大谷石建造物の世界遺産への申請・登録を目指します。



石蔵でのんびりくつろげるカフェ

太郎茶屋・町家カフェ「鎌倉」

甘味処としてオープン1年目を迎える「太郎茶屋・町家カフェ」。県立宇都宮南高等学校前の、上三川街道から少し入った場所にあります。大谷石蔵を店舗とした、チエーン店として栃木県の第一号です。ランチもディナーもリーズナブルな値段が魅力で、人気のお店です。自家製の鎌倉わらびもちを中心に、甘味メニューがずらりと並んでいます。店内は一階部分は石蔵をそのまま利用。落ち着いた雰囲気、琴の音が流れています。霧房、カウンタ

ーテーブル席、屋内の階段を上ると和室6畳と床の間をそのまま生かしたフロアーに6テーブル、ゆっくりと寛げる雰囲気があります。オーナーは上三川出身の前沢氏。休憩時間は取らずに夜まで通して営業している、彼の心意気を感じます。石蔵は三間×六間の一八段積、二階は生活空間であったこのことで随所に古いものが残されています。



営業■11:00～21:00
 住所■栃木県宇都宮市東谷 484-1
 電話■028-653-3211
 定休日■火曜日



街のまんなかに癒しの空間が！

カフェ ド オリーブ

宇都宮の中心地、釜川の御橋を南へ歩くと、右手に「中村」の看板が見えてきます。市内でも老舗の中村屋が装いも新たに「中村」としてオープンしました。それまで使っていた旧店舗を解体すると、石蔵が表に出てきました。昭和22年に建てられたというこの石蔵。金庫扉もそのままに、カフェとしてオープンしたのが「カフェドオリーブ」です。当時の面影を残しつつ、1階はしゃれたカウンターに、2階はテーブル席にしてあり、ゆっくりと談笑できるくつろぎのスペースです。溢れるような素敵な笑顔で迎えてくれた、カフェのオーナーである中村康子さん。心地よいおもてなしに、すっかり癒されます。ランチは自家製ハンバーグ、パスタ、シチューなどを中心に、デザートも充実。街中でちょっと一息つける、すてきな空間です。ぜひ出かけてみてください。

昭和22年に建てられた石蔵を活用した『カフェ ド オリーブ』がオープンしました。



営業■11:30～18:00
 住所■栃木県宇都宮市中央本町 1-12
 電話■028-634-3422
 定休日■日・月曜日



中村オーナー



大谷石と共に170年



採掘販売事業部・石材加工事業部・砕石加工事業部
 設計・施工

有限会社 高橋佑知商店

本社 宇都宮市大谷町 350 番地
 TEL 028(652)0005(代表)
 FAX 028(652)0192



真言宗智山派
 下野の霊場

多氣山不動尊

〒321-0343 栃木県宇都宮市田下町 563
 電話 028-652-1488 FAX 028-652-8098
<http://www.tagesan.com/>
 E-mail tagesan@crux.ocn.ne.jp